

Agnes

平安女学院広報誌 アグネス

- 創立140周年を迎えた平安女学院
- 10回目のアグネス・イルミネーション、テーマははじめての「和」
- 子ども学部で「アグネス教師塾」第1期が始まる
- 今年度からスタートした、高校の「幼児教育進学コース」
- 立命館大学への進学生が振り返る「中高・立命館コースの学び」

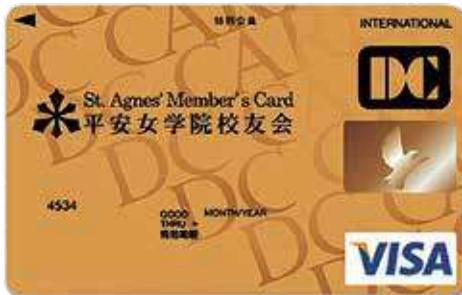
平安女学院広報誌 Agnes 発行／学校法人平安女学院 〒602-8013 京都市上京区烏丸通下立売西入 TEL 075-414-8155(法人本部)

Agnes vol.71 March 2015

・平安女学院校友会会員の皆様へ・

校友会「DCゴールドカード」はお持ちですか?

年会費永久無料のクレジットカードに、ぜひご加入ください



●ゴールドカード

●ゴールドカードには次のような特典があります。

- | | |
|----------------------------|----------------------------|
| ①ゴールドカード年会費通常10,000円が 永久無料 | ②ポイントをためると素敵な プレゼントと交換 |
| ③ショッピング補償保険に 自動加入 | ④海外旅行傷害保険(最高5,000万円)に 自動加入 |
| ⑤空港で搭乗前後の ラウンジサービスの利用 など | |

加入ご希望の方は、校友センターまでご連絡ください。申込書をお送ります。

校友会員とは？ 校友会は、本学院卒業生と教職員を会員の中核とし、平安女学院を愛する多くの方々の力を結集させて、母校発展の支援と会員相互の親睦を図ることを目的としています。会員は、

第1号会員	平安女学院大学・短期大学部・高等学校・中学校および各学校の前身校の卒業生
第2号会員	本学院の教職員(但し、第1号会員と重複する者は、第1号会員とする)
第3号会員	常任幹事会で推薦を受け、入会を許可された者
賛助会員	平安女学院を支援する法人または個人

校友会会員証カード

校友会では、校友会会員証カードを発行しています。校友会会員の皆様には、会員証により下記の特典をご利用頂けます。

- | | |
|-----|--------------------------------------|
| 特典1 | 学院独自クレジットカード(DC-VISAゴールドカード)に加入できます。 |
| 特典2 | 平安女学院斡旋商品の割引 |
| 特典3 | 図書館の利用(平安女学院大学京都キャンパス・高槻キャンパスとも) |
| 特典4 | 食堂の利用(平安女学院大学京都キャンパス・高槻キャンパスとも) |



●会員証カード

校友会会員証の発行、校友会DCゴールドカードの「申し込み書」を希望の方は下記までご連絡ください。

〒602-8013 京都市上京区烏丸通下立売西入 平安女学院 校友センター
TEL 075-414-8162 kouyukai@heian.ac.jp

編集後記

この1月21日(水)、学院は創立140周年を迎えました。記念懇親会には京都府知事、京都市長のほか多数の国会議員の先生方などにご出席いただき、盛会のうちに終了することができました。創立記念行事での挨拶といえど型通りのものが多い中、この度の本学院の懇親会では、挨拶に立たれる来賓の方々がござって、就職率100%(大学卒業生)の実績への賞賛とともに、学院が進める「貴品女性」を目指す人づくり、コンパクト&グッドネスの新しい学院モデルへの挑戦等に対する、大きな期待感を表明されたことが、きわめて印象的でした。過去を糧しながら時代を先駆ける本学院の「今日」と「明日」に、日本中の目が注がれているといっても過言ではないことを肌で感じた1日でした。

Agnes
vol.71

京都市営地下鉄丸太町駅構内にオープンしたデニッシュバーとコンビニエンスストア。開業記念式典で中心的に活躍した大学国際観光学部のレセプションニストクラブ、中高の吹奏楽部のメンバー、山岡理事長・大学学長とともに記念写真に臨まれた門川市長の満面の笑顔が印象的でした。

百四十周年を節目に次なる十年・百年に 向けてさらなるご支援・ご協力を！

学校法人 平安女学院
理事長・学院長・大学学長 山岡 景一郎



滋賀ダイハツ販売株式会社幹部勉強会

7月24日（木）、滋賀ダイハツ販売株式会社本社で幹部勉強会が行われ、山岡理事長

・大学学長が同社の幹部40名に対し、「みん

なに慕われる（魅力あ
る）人間になるために、『かきくけこ人間』に

なるう」と題して90分間にわたって講演を行

いました。

平安女学院は、1月21日に創立140周年を迎えた。私が理事長に就任して以来、経営の改革と学院再生に命がけで取り組んで、早や11年が経ちました。この間の大胆な改革に、教職員がともに血のにじむような努力をしてくれたおかげで、学院の社会的評価を大きく回復させることができました。

先日の創立記念式典において、千名の学院长から、「私自身、本日お集まりの皆様方と手を携えて、学院の発展に尽力して参ります」と挨拶を頂きました。また、続く懇親会の席上、各界のご来賓から次々と温かく力強いメッセージを頂きました。

山田京都府知事、門川京都市長、小出日本私立大学協会事務局長、二之湯総務大臣、前原衆議院議員など自民・公明・民主の衆参国議員6名の方々及び野中元内閣官房長官からは、「平安女学院の永い歴史と伝統の中で培われた『謙・心得・愛』を体得

した女性が社会に出て活躍してほしい」「コンパクト&グッドネス大学として存在感をますます示してほしい」「全国の中規模大学の先頭に立つて頑張っておられる山岡理事長に期待します」等々のご祝辞を賜りました。

2015年度からは、本学院を本部とする日本おもてなし学会が本格的な活動を開始いたします。一人ひとりの学生・生徒が、キリスト教に基づいた素晴らしい建学の精神と栄える伝統を受け継ぎ、『謙・心得・愛』の実践によって「おもてなし」の心を身につけた女性へと成長できるよう、教職員一同、心をひとつにして教育活動に取り組んでいきたいと思います。

140周年を一つの節目とし、次なる十年、百年に向けて、学院をさらに発展させるため、倍旧のご支援・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

私立大学の今後のある方の指標として注目される「平安女学院大学の改革」と「山岡学長の新提言」

日本私立大学協会の機関紙

「教育学術新聞」で2回にわたり掲載

10月1日（水）付の同紙「改革の現場」欄に、山岡理事長・大学学長による平安女学院大学の改革の歴史についてのインタビュー記事が掲載。

学長によるリーダーシップ論や学長権限の強化が論じられている中、本当の私学改革のあり方の生きた実例として、破綻寸前の大学をいかに立て直したのか、みんなで論議してトップが決断し、決めたことはやりぬく、という本学院独自のガバナンスにつき、詳細に紹介されました。

破たん寸前大学の再生モデル

平安女学院大学は、1970年に開校したが、1980年代後半から、少子化による生徒数の減少、運営費の増加、財政難に陥った。2000年には、学部を廃止するなど、深刻な危機に瀕していた。しかし、2002年に、山岡道夫学長が就任。組織改革を行い、学部を再開した。また、学園祭や文化祭などのイベントを充実させ、地域との連携を強化した。これにより、生徒数は回復し、卒業率も向上した。現在は、少子化による問題を克服し、運営費も改善している。山岡学長は、この経験から、「改革の成功は、組織改革と地域との連携が不可欠だ」と述べている。

1月14日（水）、「2014年度京都観光経営学講座」の初回が京都大学で開催され、旅館業や旅行業などに携わる京都の経営者、約60名が受講されました。この中で、山岡理事長

・大学学長は、「観光京都の『おもてなし』のテーマで開講特別講義を行いました。

講義では、茶道の裏千家や華道の池坊などを例に、おもてなしの定義を説明。また、「国際儀礼（プロトコール）」についてクイズ形式でわかりやすく解説しながら、おもてなしの心構えを説きました。

山岡理事長・学院長・大学学長のオピニオン活動



「親にとっての子どもの婚活」をめぐるパネルディスカッション

11月20日（木）、リーガロイヤルホテル京都で、「子どもの婚活、親がひと押ししみんなで考えよう—結婚について」と題してパネルディスカッションが行われました。

会社経営に携わる幹部社員の意識改革の重要性や魅力ある幹部社員になるために必要なポイントを、平安女学院の改革の歩みを通じての自身の経験や日々の実践内容を紹介しながら話しました。



11月20日（木）、リーガロイヤルホテル京都学講座」の初回が京都大学で開催され、旅館業や旅行業などに携わる京都の経営者、約60名が受講されました。この中で、山岡理事長

自身がじかに尋ねた女子大生の結婚観を紹介するなど、女子大の学長ならではの視点から議論を盛り上げました。

デイスカッションは、少子晩婚化の中での、結婚を取り巻く最近の状況と今後の方策をめぐって行われ、パネラーとして参加した山岡理学長・大学学長は、自身がじかに尋ねた女子大生の結婚観を紹介するなど、女子大の学長ならではの視点から議論を盛り上げました。

2014年度京都観光経営学講座

1月14日（水）、「20

14年度京都観光経営

学講座」の初回が京都

大学で開催され、旅館

業や旅行業などに携わ

る京都の経営者、約60

名が受講されました。

この中で、山岡理事長

・大学学長は、「観光京都の『おもてなし』

のテーマで開講特別講義を行いました。

講義では、茶道の裏千家や華道の池坊

などを例に、おもてなしの定義を説明。また、「国際儀礼（プロトコール）」についてクイズ

形式でわかりやすく解説しながら、おもて

なしの心構えを説きました。

第57回聖公会関係学校教職員研修会に学院から11名が参加

8月21日（木）～22日（金）、神戸国際大学で聖公会関係学校教職員研修会が行われ、本学院から山岡理事長・大学学長ほか10名が参加しました。

冒頭、水谷誠同志社大学教授が、「同志社におけるキリスト教教育－その理念と課題－」の演題で基調講演をされました。

分科会では「キリスト教主義教育の展望」「防災教育」「地域連携・地域貢献」「キャリア教育」など、7つのテーマに分かれ、学校運営について事例報告、討議がなされ、充実した研究会となりました。

10月4日（土）京都キャンパスで「日本ペンクラブ京都例会」が開催されました



第1部では
「女が決断する
とき／遠野・清
心尼」というテ
ーマで、直木賞

有栖館だより

長屋門に門札を掲揚

国の登録有形文化財に指定されている「長屋門」に、門札が掲揚されました。7月7日（月）、山岡理事長・大学学長、門札を揮毫した中高の芳田講師をはじめ学院関係者が参加し、略式の掲揚式を行いました。



約1,200名の方にご来館いただきました。



同時期に開催された、京都府周辺の美術館やギャラリーなど21施設が参加する「府庁界隈まちかどミュージアム」に、有栖館も加わりました。そのうち有栖館を含む8施設でスタンプラリーを行い、

秋の特別公開ではスタンプラリーも実施

秋の公開は、京都御所一般公開に合わせ、例年より2日長い10月30日（木）から11月5日（水）の7日間実施し、

アメリカ合衆国州下院議員などの一行が有栖館を見学

アメリカ合衆国州下院議員などの一行が有栖館を見学



ラリー参加者約870名に抽選で記念品がプレゼントされました。

11月7日（金）、5名の州下院議員を

作家中島京子氏が講演。話題作の映画「小さいおうち」の原作者である氏の講演とあって、会場は各地のペンクラブ会員や各界の第一線でご活躍の方々などで満席となりました。



会場を有栖館に移して行われ、浅田次郎会長の開宴の挨拶のあと、山田京都府知事、門川市長が来賓としてご挨拶されました。邸内で、大勢の方々がお互いの親睦を深めながら和やかな一時を過ごされました。

**本学院の学生生徒も参加し
16,000人で盛り上がった
「あすKyōフェスタ」**

山岡理事長・大学学長が副会長・企



学院からは、中高・新体操部の集団演技や、東日本大震災被災地応援実行委員会の活動紹介、大学国際観光学部の学生によるバルーンアートなどで、プログラムに参加しました。

画委員長を務める「明日の京都づくり府民会議」主催の「あすKyōフェスタ」が、11月23日（日・祝）、京都府立植物園で開催され、カード合わせゲーム、じゃんけん大会など盛りだくさんの企画に、16,000人の来場者が、好天のもと一日を満喫しました。

学院からは、中高・新体操部の集団演技や、東日本大震災被災地応援実行委員会の活動紹介、大学国際観光学部の学生によるバルーンアートなどで、プログラムに参加しました。

コンパクトな女子大の特性を大いに活かし
いきいきと学び実践できる力を育むため
学部を挙げた支援を行っています

いきいきと学び実践できる力を育
学部を挙げた支援を行っています

大学の学び

卒業を迎えた留学生

7月16日(水)、交流留学生IV期生11



同志社大学、立命館大学などに進学予定です。廈門大学嘉庚学院と天津商業大学からの交流留学生は、9月18日(木)に来日。

夏休みを活用して充実した体験
海外フィールドワークはイタリアへ

A photograph showing a classroom or assembly setting. On the right, a group of students in dark blue school uniforms stand in a line, facing towards the left. On the far left, a teacher in a similar uniform is gesturing with their hands as if speaking. In the foreground, the back of another student's head is visible. In the background, there is a long table covered with a white cloth.

(木) には編入学式を行いました。 よる歓迎会を開催しました。また25日

企業の方々をお招きして、実習報告会と懇親会を催しました。



ホテル・ブライ

「道の駅 京丹波味夢の里」事業をはじめ、地域連携をいっそう強化



「ブランド検討委員会」にも3年生が参加し、さまざまなお提言を行っています。また地域ブランド戦略を考えるこの事業をはじめ、本学部では、観光学の実践として、学生とともに地域社会と協同したさまざまなお取り組みを行っています。

一人ひとりが生き生きと学び
活動できるより、学部を挙げて支援

長崎では福江島にある半泊集落で、自然環境と共生する暮らしや「隠れキリシタン」の歴史・文化を学び、地域資源を生かす観光のあり方について理解を深めました。

イタリアでは、歴史都市の世界文化遺産を見学し、ヨーロッパの都市文化に触れました。またヴェネツィアのカ・フオスカリ大学アジア・北アフリカ学科も訪問し、同学科の先生方と、留学生の交換などの提携を進めることで合意しました。同大学の学生と本学部生との交流会も行いました。

現在工事が進む京都縦貫自動車道丹波綾部道路には、2015年度に予定されている開通時に、パーキングエリアと一体の地域振興拠点である「道の駅 京丹波味夢の里」が開業します。

A large, curved aquarium tank dominates the frame, filled with clear blue water and several sharks swimming gracefully. The tank is set against a dark, moody background, with bright lights reflecting off the water's surface. In the foreground, the silhouettes of several people are visible as they look at the tank through a glass partition.

行事を軸に動きました。秋の観光学実習は、京都市中央卸売市場と京都水族館を訪ね、新しい京都の観光資源を学びました。またハロウインパーティー やクリスマス会も賑やかに開催されました。

年明けとともに、4年生は卒業論文の提出、3年生は就職活動シーズンに突入しました。

学部としては、これからも、コンパクトな環境を生かした丁寧な教育を通じ、学生の成長を支援していきます。



次年度から夏休みを利用して実施する海外キッズイングリッシュ研修の説明会を、10月29日（水）Ⅲ講時に山岡学長

海外キッズイングリッシュ 研修プログラムの説明会を開催



2015年度より
子ども教育学部に名称が変わります

キヤリア教育の推進と新たな学修支援の構築 —新しい時代にふさわしいユニークな職業教育の充実・強化を図っています

子ども学部

グローバル化や経済状況などの社会の変化、学生の多様化を背景として、新しい時代にふさわしいキヤリア教育や学修支援を構築しています。これにより、多様なキヤリア形成を図ることができるようにし、高等教育における職業教育の体系を確立すべく具体化に当たっています。

高槻市との新たな教育連携事業を推進

～高槻市と高槻市立学童保育室における学生実習受入協定書を締結～

国的重要課題の一つである「子ども教育支援事業」、そのうちの「学童保育支援事業」を実践・省察し、地域社会の持続的な発展に資することを目的として、全国に先駆けて地元高槻市と協定書を締結しました。これにより、4年生の正課教育として、必修科目「教職実践演習(幼小)」で、学生

が小学校の放課後に行われている学童保育室の生活に参加し、児童と関わる力や個人に応じた指導のあり方、人間関係構築力、学校生活への適応の取り組み等を学びます。

2014年度は、市内6カ所の学童保育室に分かれて、実践的な実習体験を行いました。最終回の1月20日（火）には、報告会を開催し、高槻市子ども未来部子ども育成課ならびに学童保育室指導員との交流の機会も持ちました。

一般教養科目（数学・理科）独自カリキュラムにより中・高等学校で履修した内容を整理し習熟する。

教職教養科目

大阪府をはじめ各自治体の教職教養試験に照準を以て、教育法規などの学修を積む。

人物対策

教員としての資質・能力に磨きをかける。

リトミック、創作ダンス

保育・幼児教育従事者の必須技術の一つであり、採用試験時重要なスキルとしてのリトミックに習熟する。

12月24日（水）、4105教室において、大岡チャップレンの司式に基づき、アグネス教師塾第1期卒塾式を行いました。塾長である山岡学長から「公立の小学校教諭・幼稚園教諭、保育士として社会に出て活躍してくれることを期待しています」との激励の言葉が贈られ、各学年から選ばれた3名の塾生代表に修了証書が授与されました。塾生代表からは、学びの機会を与えられたことに対する感謝と今後も精進していく決意が述べられました。アグネス教師塾第2期は、2015年度春からの1年間開講。学びを一層深めるために、科目・開講回数とともにさらに充実させる予定です。

山岡学長・塾長から温かい激励の言葉が贈られた第1期卒塾式

10月8日（水）から正課外教育として「アグネス教師塾」を開始しました。この塾の運営には、大学後援会からの助成金を充てています。

アグネス教師塾とは…

「教師になろう」という高い志と行動力にあふれる学生が、大学で学んできた専門的知識を基盤に、教員採用選考試験合格に向けて切磋琢磨し、求められる資質や力量に磨きをかける場です。今年度は、1年生18名、2年生10名、3年生24名、4年生1名の合計53名が入塾しました。開講時間は、毎水曜日のⅢ・Ⅳ講時です。

アグネス教師塾の多彩な講義内容・講師陣

第1期では、左記の科目を開講。そのほとんどを学外講師が担当します。例えば、高槻市教育委員会、高槻市立中学校長経験者等、その道に造詣の深い先生を招聘しました。

アグネス教師塾第1期、始まる！



「子どもの様子の理解」「障害のある子どもへの配慮」について学ぶため、10月25日（土）、京都の梅小路公園で「梅小路ワークを行いました。

梅小路公園では、ちょうど「京都やんちやフェスタ2014」が開催されており、まずは子どもの様子を、遊びを通して観察・考察しました。



長い保育実習を9月20日（土）に終了し、22日（月）には事後指導を実施しました。

学生たちはこの実習を通して、一人ひとりの子どもの発達や個性についての理解、保育者へのいねいな援助の方法など、たくさんのこととを体験的に学びました。実習後の報告会では、報告する一人ひとりが達成感に満ち溢れています。今後のさらなる学習にこの経験を生かし学びを深めていくことと思われます。

イベントの環境や子どもたちの様子を観察することで実際的な学びを体験 ～障害児保育I（ファイールドワーク）～

「子どもの様子の理解」「障害のある子どもへの配慮」について学ぶため、10月25日（土）、京都の梅小路公園で「梅小路ワークを行いました。

梅小路公園では、ちょうど「京都やんちやフェスタ2014」が開催されており、まずは子どもの様子を、遊びを通して観察・考察しました。

保育を行つうえで大切なことを 体験的に学習 ～保育実習事後指導～

続いて、公園内のバリアフリーーやユニバーサルデザインの開催ブースなどを観察し、環境についてのワークシートを作成しました。さらに安全への配慮、集団行動をする時の注意点などを学習しました。このファイールドワークでは、実際に子どもたちと関わることもでき、学内の講義だけでは得られない実践的な体験学習をすることができました。



山岡学長が1年生を対象に特別講義 ～山岡学長が1年生を対象に特別講義～

7月2日（水）、1年生を対象に山岡学長が特別講義を行いました。勉強の仕方、本の読み方から、文学、歴史、漢字の成り立ちまで幅広い分野にわたる豊富な内容の講義でした。



物事を異なる視点から見ることの大切さを認識するとともに、新たな知識を得る貴重な機会となりました。

今年度から始まった「夏休み短期集中ピアノレッスン」で大きな成果

8月18日（月）～20日（水）と22日（金）の4日間、「夏休み短期集中ピアノレッスン」を行いました。

このピアノレッスンは、大学後援会のサポートにより今年度から開催されているものです。2年生を中心に、採用試験に向けてのピアノ実技の準備もかねています。独奏曲2曲と弾き歌い2曲、あわせて4曲に取り組みました。

最終日には、発表会を開催し、4日間、集中して学んだ成果を一人ひとり発表



実践的・体験的な学びを深め 成果をひとつずつ確認しあうことで 保育者への成長を実感しています

保育科

しました。発表では、レッスンの成果が如実に現れました。



「裏千家ハワイセミナー」に
本学から2名の学生が参加

7月18日（金）から25日（金）まで、
茶道裏千家淡交会総本部主催の「第42回
裏千家ハワイセミナー」がアメリカ・ハワイ
で開催され、本学から国際観光学部の岩田
萌佳さんと子ども学部の石田千裕さん
(いずれも2年生)が参加しました。

今回のセミナーに招待された大学生6名
のうち2名を本学の学生が占めている
ことに象徴されるように、「日本の伝統文化」
「おもてなし文化」の世界的な発信拠点と
して、本学の果たす役割がますます大きくなっています。

「裏千家ハワイセミナー」に 本学から2名の学生が参加

「茶道特別推薦入試」が 始まりました

2015年度から「茶道特別推薦入試」
がスタートしました。入学試験では、Ⅰ期
（Ⅲ期までの試験日を設定し、多くの受
験生に新たな機会を提供しています。具
体的には、全国の高校茶道部で日本の伝
統文化の指導に携わっておられる裏千家
の先生方のご推薦により、面接を主体と
して選考するものです。

私学においては、従来から多様な入試
のあり方が追求されていますが、本学の
ユニークな取り組みは、今後ますます注
目を集めることになりそうです。

第1回アグネス杯読書マラソン を実施

学生の大学図書館利用促進を図るために、
6月1日（日）から9月30日（火）まで、「第
1回アグネス杯読書マラソン」を実施しま
した。図書館で借りて読んだ本について
の感想文を400字程度にまとめ、図書館
に提出、読んだページ数を走破距離とみな
すものです。



読書マラソン授賞者	
優秀感想文授賞者	
1位	子ども学部 2年 稲葉光佐さん
2位	子ども学部 2年 小林美咲さん
3位	子ども学部 2年 二木梨央奈さん
4年	志磨村萌菜さん
4年	別符加奈さん
1年	竹内千尋さん
2年	大野李紗さん
2年	山崎聖奈さん
2年	北浦欣惠さん
2年	川畑綾夏さん
1年	梅田真衣さん

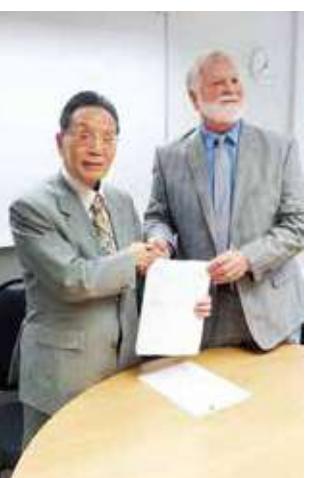


バスでは「教職
の諸課題と解
決の方法」など
5講座、京都
都キヤンパス
では「京都の
伝統文化」3
講座を開講。

2月4日（水）、ニュージーランド国立
ワイカト大学と教育協定を調印しました。
この協定により、2015年度から毎年、
子ども教育学部生の同大学への語学研修
と現地小学校・幼稚園でのインターン
シップが実施の運びとなります。

中でも注目を浴びたのが「京都の伝統
文化II」で、予約開始後すぐに定員が埋ま
ってしまいました。裏千家学園での茶道
体験や、先斗町歌舞練場で舞妓をゲスト
に招いて行われた山岡学長による京都の
くらしと文化についての講義など、他では
体験できない内容でした。

文化II」で、予約開始後すぐに定員が埋ま
つてしましました。裏千家学園での茶道
体験や、先斗町歌舞練場で舞妓をゲスト
に招いて行われた山岡学長による京都の
くらしと文化についての講義など、他では
体験できない内容でした。



長岡京市と保育人材に関する 協定を締結

京都府長岡京市との間に、8月25日
(月)、「相互連携
に関する協定」
を調印。保育人
材の量的・質的
充実のための積
極的な協力を進
めることとなり
ました。



調印式出席の
ため同国を訪れた
山岡学長は調
印後、研修プログ
ラムのインター
ンシップ先とな
る「ヒルクレス
ト・ノーマル・
プライマリー・
スクール」(ハ

本学ならではの講習に人気が殺到 (教員免許状更新講習)

8月5日（火）～19日（火）、教員免許
状更新講習を開講し、全国から226名
の先生方が受講されました。

バスでは「教職
の諸課題と解
決の方法」など
5講座、京都
都キヤンパス
では「京都の
伝統文化」3
講座を開講。

ニュージーランド国立
ワイカト大学と協定を締結
(今夏から子ども教育学部生の
インターナショナルを実施)

ミルトン市にある小学校を視察。同小
学校のアイリーン・クーパー校長と面談し
ました。

晴天に恵まれた10月26日（日）、京都キンカンパスにおいて「平女祭」（京都Seedフェアも同時開催）を開催しました。今回はステージを明治館前のグランンドに設置、歌手でタレントの大奈さんの司会のもと、軽快にスタートしました。



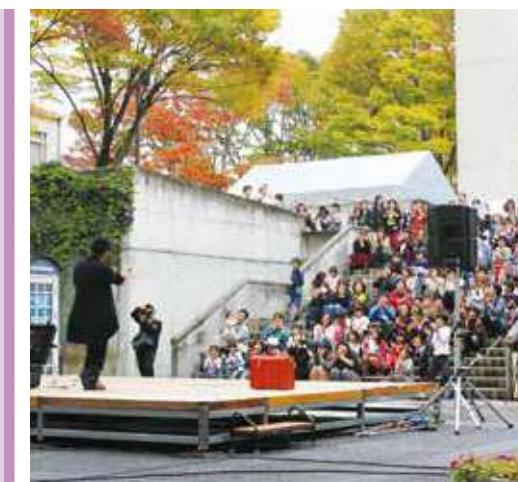
された「平女祭：St. Agnes' Festival 2014 Friends～言葉より大切なものの～」は、朝から雨模様でしたが、毎年楽しみにされている近隣の人たちが足を運んで下さり、約1300名の方々が来場されました。



今年で2回目となる「ミス平女コンテスト（京都）」では、7名の学生が豪華なドレスに身を包み、自身をプレゼンテーション。来場者と審査員の投票によって、左記の通り受賞者が選ばれ、トロフィーと記念品が授与されました。



今年で2回目となる「ミス平女コンテスト（京都）」では、7名の学生が豪華なドレスに身を包み、自身をプレゼンテーション。来場者と審査員の投票によって、左記の通り受賞者が選ばれ、トロフィーと記念品が授与されました。



明治館でも、昨年度に引き続きボディペイントを実施するなど、各年代の来場者に喜んでいただき、盛大に終えることができました。



ハロウィン前日の10月30日（木）に開催。一昨年を上回る多数の学生、教職員が参加しました。

高槻キャンパス

仮装コンテストでは、出場学生11名による楽しいアピールをもとに、参加者が投票。最後に全員で記念写真を撮影、コンテンテストの投票結果は12月のクリスマス祝会で発表されました。サプライズで登場された歌手の松田美緒さんによる美しい歌声の披露もありました。

また同グランンドでは、1年生とクッキングクラブによる模擬店、アグネスホールでは巨大シャボン玉、バルーンアート、吹奏楽部と軽音楽部の演奏が行われました。

日頃から学生と関わりの深い職員も参加し、おいしいオードブルやお菓子を囲みながら、一同楽しいひと時を過ごしました。

グランンドにステージを復活

～キャンパス全体が賑わった京都平女祭～



今年で2回目となる「ミス平女コンテスト（京都）」では、7名の学生が豪華なドレスに身を包み、自身をプレゼンテーション。来場者と審査員の投票によって、左記の通り受賞者が選ばれ、トロフィーと記念品が授与されました。



雨模様でも模擬店は完売

～地域に根づいた「高槻平女祭」～

11月1日（土）、高槻キャンパスで開催



ヤンパスにおいて「平女祭」（京都Seedフェアも同時開催）を開催しました。今回はステージを明治館前のグランンドに設置、歌手でタレントの大奈さんの司会のもと、軽快にスタートしました。

晴天に恵まれた10月26日（日）、京都キン

ングクラブによる模擬店、アグネスホールでは巨大シャボン玉、バルーンアート、吹奏楽部と軽音楽部の演奏が行われました。



イルミネーションクラブに所属する子ども学部と短大保育科のメンバー10名が中心となつて取り組んだ、今回の高槻キヤンパスのイルミネーションは、「Forest Fairies（自然からの贈り物）」がテーマ。電飾は全てLED電球を使用し、白色を基調としました。ペットボトル3000本で作ったピースツリーには学生、教職員の平和の願いをこめたメッセージが付けられています。手作りの馬車も加わり、学外からもたくさんの方々が見学に来られました。



正門には、受胎告知をモチーフとして製作した大看板を掲げました。また舞台で作業に加わりました。

12月14日(日)、高槻キヤンパスで「クリスマスマーケット」を開催しました。

今年度は例年以上に多数の学生が企画・作業に加わりました。

**学生の創意と力によつて
祝祭のムードを一層盛り上げた
クリスマスマーケット**



使用する大道具も、学生のアイデアで布を使つたものに変更され、シンプルでより神秘的な雰囲気が漂う舞台演出となりました。暗闇の中にキャンドルがゆらめく会場は、クリスマスを祝うにふさわしい莊厳な雰囲気にあふれていきました。



11月22日（土）～12月25日（木）、京都キャンパスでアグネス・イルミネーションが点灯されました。

10回目を迎えた

今回のテーマは「鏡花水月（^{きかくすいげ}水面に煌めく和のこころ）。国際観光学部の3年生を中心とするイルミネーション委員会のメンバーが、企画から装飾までおよそ9か月をかけて、旧二条城跡のこの地に、

高さ2メートルのかわいいお城を再現。さらに、針金アートの扇や透明の折り鶴、



川を泳ぐ金魚の群れなどが和の雰囲気を醸し出しました。

（）**今回は「和」がテーマ**（）

京都のアグネス・イルミネーション

**高槻のイルミネーションでは
「手づくりの馬車」が登場**

時代を反映してか、開催期間中、一般市民の方々が、イルミネーションのお気に入りのカットをスマホやカメラに収め、ツイッターなどのSNSで画像を拡散されるケースが目立ちました。



高槻キヤンパスでは、12月1日（月）～12月25日（木）、イルミネーションが点灯されました。

学長のマジッククリスマス！

（両キャンパスの食堂で学生会主催のクリスマス祝会）



京都キャンパス

12月17日（水）に開催されたクリスマス祝会では、はじめに大岡チャプレンによるクリスマスのお話がありました。乾杯の後は、山岡学長によるマジックショー、学生会の役員が企画したゲームと恒例の

ビンゴ大会で大きく盛り上りました。

祝会の最後に、10月に行われた「ハロウイン仮装コンテスト」と「読書マラソン感想文」の表彰が行われました。また一昨年に引き続き、学生手づくりの「フォトアート」の新作披露があり、祝会終了後、食堂入口の掲示板に張り出されました。

高槻キャンパスは、12月19日（金）にクリスマス祝会を開催。子ども学部と短期大学部保育科の学生・教職員合わせて百数十人が参加しました。祝会の冒頭、山岡学長が、挨拶に続いて、先日の「読書マラソン感想文」で優秀賞を獲得した学生6名に表彰状を授与しました。祝会では、食事をしながら、ダンス部やコーラス部、有志学生による歌や、学長による恒例のマジックを楽しみました。

聖アグネス寮では
一足早いクリスマス祝会
12月6日（土）、聖アグネス寮のクリスマス礼拝・祝会が行われました。高槻キャンパスチャペルで、寮生と教職員がイエス・キリストの誕生日をお祝いしました。その後、寮において祝会が行われ、和やかな食事の後、各グループに分かれ、かくし芸、ゲーム、プレゼント交換など一足早いクリスマスを楽しく過ごしました。



附属幼稚園だより

幼稚園ではクリスマス礼拝に、5歳児がページェントを行つてイエス様の降誕を知らせ、クリスマスの喜びをみなさんと分かち合っています。
12月13日（土）にクリスマスページェントを行いました。5歳児は、大勢の方の前で緊張しながらも堂々と演じ、4歳児・3歳児は憧れの気持を持ちながら見ていました。その後は3・

さまざまなクリスマスイベントに 参加しました



さまでまなクリスマスイベントに
自然観察林の整備を行いました
＼保護者と共に／
園庭の隣にある自然観察林では、園児たちがのびのびと遊んでいます。その遊び場をより安全にするために、保護者の協力を得て整備を行いました。夏の間に伸びた下草を刈り、倒木を移動させ、遊びやすい空間となりました。



幼稚園ではクリスマス礼拝に、5歳児がページェントを行つてイエス様の降誕を知らせ、クリスマスの喜びをみなさんと分かち合っています。
12月13日（土）にクリスマスページェントを行いました。5歳児は、大勢の方の前で緊張しながらも堂々と演じ、4歳児・3歳児は憧れの気持を持ちながら見ていました。その後は3・

4歳児・3歳児は憧れの気持を持ちながら見ていました。その後は3・

全員に景品が用意され、大いに盛り上がったのがビンゴ大会。熱気の冷めやらぬ中、お開きとなりました。

自らの成長を実感する日々！

**生徒全員が「なりたい自分」に向かって
学びに取り組んでいます**

今年度より高校に開設した「幼稚教育進学コース」では、生徒たち全員が「なりたい自分」の実現を目指し、日々向上心を持って学習に取り組んでいます。

ピアノや壁面制作、保育技術検定への学習など、コース独自の多様な学びを進め、最初の1年である今年度を実り多いものとすことができました。

幼稚園実習では現場の空気を体感しながら楽しく学んでいます



学期ごとに1回実施している「幼稚園実習」では、先生や園児の皆さんからたくさんのことを取り、授業だけでは知ることができない「現場の空気」を

体感しています。生徒たちに実習の感想を尋ねると、「子どもと接するのは難しい、思っていた通りにはならない」「高校時代からこんな貴重な体験ができる嬉しい」「来年度は実習の日数も増えるので楽しみだ」と、苦心しつつ楽しみながら学んでいる様子です。

発表会で日頃の学習成果を 保護者の方々に披露

11月には、本校の生徒と教員、保護者の方々に日頃の学習の成果を披露する、「第一回コース発表会」を催しました。クラスの18人全員がリレー形式でピアノの連弾演奏を行ったほか、大型絵本を用いた読み聞かせ、普段の学校生活を紹介した



練習しました。本番に至るまでは糸余曲折がありましたが、みごとな出来映えでした。

**「半年間でよく」「今まで成長できた」と
保護者の方からも驚きの声**

発表会の経験により、一人ひとりが自分の成長を実感できたようです。参加された保護者の方々からも、「クラス全員が同じ目標に向って歩んでいるため、非常に強い団結力を感じた」「約半年間でここまで成長できるのは素晴らしい」など、嬉しい感想を頂くことができました。

専門的・実践的な内容を身につけ さらに人格を陶冶

今後学年が上がるにつれ、さらに専門科目が増え、実習についても実践的な内容となっていきます。そんな中、生徒たちは、知識や技術の習得だけでなく、「保育士になる」という強い想いに磨きをかけ、子どもの命を預かり人を育てる職業を目指す者として、自己の人格を陶冶していくほしいものです。



自主制作動画、自分たちの夢への熱い想いを込めた合唱など、このコースで身につけてきた力を最大限發揮できるよう、内容に工夫を凝らしました。生徒自身が企画の段階から取り組み、授業以外にもピアノや読み聞かせ、歌などを自主的に読み聞かせ、歌などを自主的に

立命館
コース

高校で身につけたことや豊富な経験が立命館大学で専門的な学びに取り組むうえでこんなに役立っています！

～卒業生のメッセージ～

がとても役に立ちました。

ですが、分かるまでといふん向き合つ力は、大学の学びに必要です。



政策科学部 政策科学学科4年
栗津紀代美さん
上京中学校出身



文学部 人文学科 教育人間学専攻3年
齋藤里紗さん
下鴨中学校出身



法学部 法学科2年
中島梨紗さん
高槻市立第八中学校出身

所属している政策科学部は、他学部と比べてレポート課題がとても多く、これまでパソコンを触つてこなかつた学生は1回生の時に苦労していました。私は高校の授業でパソコンを触る機会が多くあつたため、タイプングやレポート作成に慣れており、その点では苦労しませんでした。

また、大学では学部に関わらず自分が調べたことやそれに対する自分の考えを人に前に立つて話す機会が何度もあるので、高校の授業において、クラスの前で発表したり、英語のスピーチをしたりした経験

が高校時代の数学の授業が役に立つていると感じます。高校では数学が苦手で授業についていけず、やる気をなくしたことが度々ありました。そこで諦めず、専門性が高くなり、分からぬことばかりまで友だちと放課後に勉強して乗り切っていました。

苦手なことも諦めずやり遂げる姿勢が大学での学びにも役に立っています。大学の授業は高校の授業と比べると格段に身についた集中力です。高校生の時からの授業で役立つことは、高校時代に集中力が身についたと感じています。大学の講義では教授は板書されることがほとんどないため、講義を集中して聞き、よく頭で説明されたこともノートに書くように心がけていました。細かいことも聞き逃すことなく書き取ることによって集中力が身についたと感じています。

書き取ることが大変重要になります。集中力が身についたおかげで定期テスト前にも焦ることなく、効率よく復習することができ、大変役立っています。

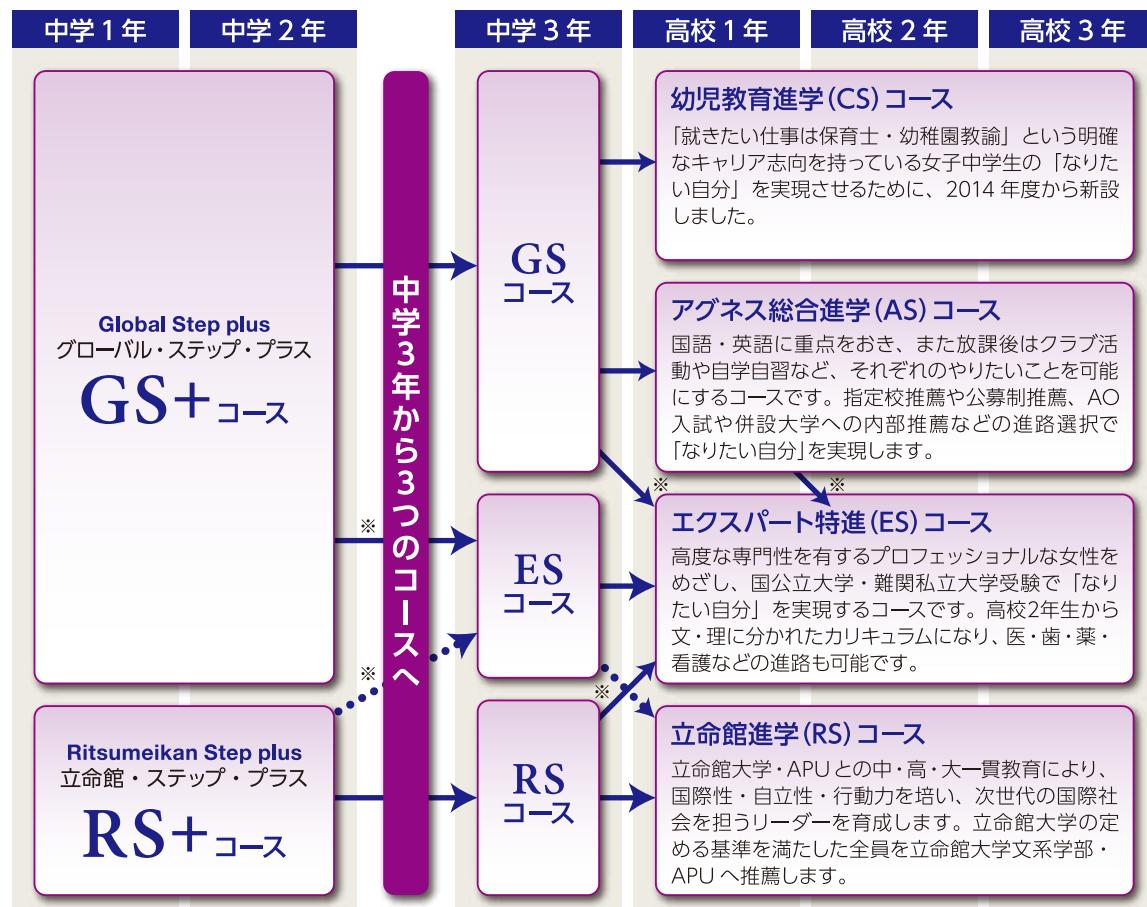


国際関係学部 国際関係学科
国際関係学専攻1年
新家唯寧さん
平安女学院中学校出身

大学に入ると驚くほどプレゼンテーションをする機会が増え、多い時では月に4回プレゼンをしました。そこで高校の「OCC(Oral Communication)」の授業の「エキスペート・プログラム」が役に立ちました。生徒が高校1年生の時に自分のテーマを定めて3年間それを調べ続け、英語でプレゼンテーションを行うのです。私は「データ」をテーマにし、3年間様々なデータを集め毎週ノートに記録していました。

この、データをたくさん集めるという習慣がプレゼンの資料収集に大変役立つており、また高校でプレゼンの練習をしておくことで、パワーポイントを有効に使うことができています。教授にも私のプレゼンを褒めて頂き、平安女学院での学びが今私の大学での学びに生きていると実感しています。

中高一貫教育校の利点を生かす、早期の進路支援



*それぞれの基準を満たした場合、矢印方向へのコース変更が可能です。

ホームカミングデー2014を開催

ホームカミングデー

開会礼拝ののち、総会を行い、昨年度決算・活動報告、次年度予算・活動計画案が承認されました。特に、校友会では、学院で学ぶ学生・生徒・園児の皆さんにより良い環境で学んでいただけるよう、「教育設備助成」として補助を行つて いることが報告されました。

その後の懇親会では、同志社大学グリークラブOBの皆様の歌声を楽しみました。また、今春卒業し、会員となる学生10名が、これからのお校友会活動を担つていく決意を表明しました。



今後も会員の皆様方に楽しんでいただけるホームカミングデーを企画していきますので、お誘い合わせの上ご参加ください。

事業募金にご協力いただき、深く感謝しております。
このご厚志は教育・研究施設設備の充実に活用させて
いただきました所存です。皆様の深いご理解の賜物と感謝
申し上げます。ご寄付いただきました方々への感謝の

平安女學院
畢業典

事業募金

これから行事予定

2015年

月	日付	イベント名	主催者
2014年	1月 1日	大学高槻アグネス・イルミネーション点灯式	(点灯期間～12月25日)
	1月 14日	大学幼稚園クリスマス・カンタータ	
	1月 20日	中高クリスマス・カンタータ	
	1月 28日	高校卒業式	
2015年	2月 5日	学院新年賀詞交換会	
	2月 21日	学院創立140周年記念礼拝・式典・懇親会	
	3月 11日	学院第27期囲碁女流名人戦	
	3月 14日	中学卒業式	
	3月 19日	幼稚園卒園式	
	3月 20日	大学卒業パーティー	
	3月 28日	学院花宴	
	4月 1日	学院辞令交付式	
	4月 7日	中高入学式	
	4月 9日	幼稚園入園式	